

学部 / 看護専門領域 / 看護の発展

科目コード:120519

# 災害看護論 Disaster Nursing

担当教員	木田亮平、窪田直美、登谷美知子										
実務経験	すべての担当者は医療機関での実務経験を有する										
開講年次	3年次前期			単位数	1			授業形態		講義	
必修・選択	必修			時間数	15						
該当ディプロマポリシー	(1)		(2)		(3)		(4)	◎	(5)	○	(6)
Keywords	災害看護 災害サイクル										
学習目的・目標	<p>【学修目的】 災害時に必要となる災害看護の基礎知識を学び、災害が人びとの生活や健康に与える影響について理解し、災害における看護職の役割や機能および、災害時の多職種連携を踏まえ、必要な援助を考えることができる。</p> <p>【学修目標】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1.災害および災害看護の概要を理解し、看護職の役割や機能および多職種連携について考えることができる。</li><li>2.災害が人びとの生活や健康に与える影響について理解を深め、状況(災害サイクル・場・対象)に応じた看護援助を考えることができる。</li><li>3.災害がもたらす心理的影響を踏まえ、被災者や救援者のこころのケアについて理解し、対象者に合わせた看護援助を考えることができる。</li></ol>										
授業計画・内容											
回	内容										
1-2	災害看護の概要について理解する 1.災害の定義と分類 2.災害看護の定義と目的 3.災害サイクルにおける保健・医療・福祉のニーズと援助 4.災害医療における多職種連携 5.災害にかかわる法律										
3-4	災害の急性期看護について理解する 1.トリアージ 2.災害特有の疾病と治療および看護 3.災害現場における超急性期・急性期看護と実際 4.医療救護班の活動と連携										
5	災害サイクルに応じた看護について理解する 1.災害関連死の実際と看護 2.避難所における健康管理と生活支援 3.仮設住宅における健康と生活支援 4.在宅避難者における健康と生活支援 5.災害発生前の備え										
6	災害と要配慮者のケアについて理解する 1.災害が高齢者の心身に及ぼす影響 2.災害が障害者の心身に及ぼす影響 3.災害が母子の心身に及ぼす影響 4.要配慮者の家族への援助										
7	災害とこころのケアについて理解する 1.災害がもたらす心理的影響 2.こころのケアとは 3.被災者のこころのケア 4.救援者のこころのケア										
8	CBRNE災害について理解する 1.CBRNE災害の定義と概要 2.安全確保のための防護技術 3.災害としての感染症と感染対策 4.放射線被ばくの概要と看護 5.CBRNE災害とリスクコミュニケーション										
教科書	授業中に配布する資料を使用する。										
参考図書等	災害看護 寄り添う、つながる、備える(学研)・災害看護 演習で学ぶ災害看護(南山堂) その他、参考図書、関連文献は適宜紹介する。										
評価指標	各授業後に行う課題(40点)と最終レポート(60点)で評価する。										
関連科目	これまでの人間科学領域・看護専門科目領域の各科目										
教員から学生へのメッセージ	災害や防災に関する情報に触れ、災害時に保健医療従事者として活動するための看護を一緒に学びましょう。										